

しいの実

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標 「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

■ 考える子

ある授業、地図に日本の都市6地点がその特徴(例：冬の降水量が多い)とともに示されています。一方、年間降水量と気温が示されたグラフも6つあります。それぞれを対応させる問題に取り組んでいるところに通りかかりました。ある子が「う～ん。」とうなっていたので近づいて声をかけると「先生、分かるの」と言われました。「ちょっと見せて。」と言うと「答えは言ったらあかんで。」と言われました。ちょっとアドバイスしかけると、また「答えは言ったらあかんで。」自分で考えたいという気持ちの表れだなあと、嬉しくなりました。

■ かがみ池復活

昨年、久しぶりにかがみ池の大掃除をしてリフレッシュしました。

しかし、約1年経過すると、水が濁っているなあ、と感じられるようになってきました。そこで、今年も水を抜き、底に溜まった土などを取り除きました。その時、池に小石が少なからず投げ入れられていることが残念でした。

昨年、きれいにしてあったので、今年は随分簡単に掃除できました。ご来校の際には、ぜひきれいに復活したかがみ池を見てください。

ただ、残念なことに21日22日の週末の間にたくさんの小石が投げ込まれていました。投げ込んでいるのを見かけた方は、そのようなことをしないように注意していただきますようお願いいたします。



■ 図書館指導

学校図書館巡回指導員として、昨年度と同じ「龍華麻理恵」さんに週1回火曜日を中心に来校していただいています。学校図書館の運営を担当していただく教員以外の専門職員で、主な業務は、「カウンター業務」「資料整備」「図書室内の整備」「読書活動の推進」「学習のサポート」です。読書活動の推進として、オリエンテーションやブッ

クトークなどで子どもたちに直接かかわっていただきます。また、図書室の環境を整備することで、子どもたちに親しみやすい図書館の掲示や本の整理をしていただきます。今は、各学年に応じて図書室の使い方、本の借り方・返し方の指導、おすすめの本の紹介などをしていただいています。今後は、ブックトークや読み聞かせが予定されていますので、お楽しみに。また調べ学習のサポートもしていただけるのでサーチ学習や社会科の学習で図書室を効果的に使って欲しいです。



■ サツマイモ植え

今年度も5月19日に1・2年生がサツマイモ植えで地域の方々にお世話になりました。事前に畑を起こしたり、マルチを敷いていただいたりと準備もお世話になりました。

初めに、サツマイモの植え方を教わりました。縦に植えるのではなく、横に寝かすように植えることや土をしっかりと被せることなど、ポイントを教わり、実践です。



見守っていただきながら、一人5本ほどの苗を植えて、水やりもしました。これから除草などの世話を続けて、秋にはたくさん収穫できるといいですね。

また、きれいなバラの花もいただきました。正面玄関等に飾らせていただきました。ちょっと殺風景だった玄関が明るくなりました。

■ お茶工場見学



今年度のサーチ学習は昨年度の「植木」に続き、地元の産業である「お茶」について4～6年生が縦割り班で調べ学習を進めています。

そこで、「鈴鹿の七樹」と「まる仁製茶」を見学させていただきました。日頃公開していない工場でしたが、鈴西小の子どもたちの学びのために特別に公開させていただきました。



生葉を鈴鹿の七樹では抹茶に、まる仁製茶ではあら茶に加工しているということでした。両工場の見学からどのような探究的な学習が展開されるのか、楽しみに見守っていきたいと思います。これから質問などでも引き続きご協力をお願いします。